

中央医療

同窓会ニュース

VOL. 32

2013.6.1

発行人 中村 宣男 編集人 布施 章
発行所 学校法人 中央医療学園
中央医療技術専門学校同窓会
東京都葛飾区立石3-5-12
中央医療技術専門学校内
〒124-0012 ☎03-3691-1879
URL ccmtdotsou.p2.bindsite.jp/

平成二十四年度総会・ 第三十回中央放射線学会 母校にて開催



同窓会会長
中村 宣男

一昨年の東日本大震災から、はや二年が過ぎいまだ被災された遺族の数多くの亡骸がいぜん見つからずから、ご冥福を申し上げます。また、いまだ仮設住宅での暮らしから、被災前の生活に戻れない方々の一日も早い復帰と被災地の復興を合せて現政権に切に要望するものであります。さて、諸先生方はいかが



新名所が下町に誕生しました。その高さ形状に圧倒されます。是非立ち寄ってみてください。(詳細は六面)

お過ごしですか、昨年度卒業生九十二名、今年度卒業生九十七名を含め同窓会員「六、八九九名」、の皆様各施設にて元気に活躍の事と推察致します。また昨年度、今年度の国家試験に見事合格され念願の診療放射線技師免許を取得された卒業生の皆様に心からお祝い申し上げます。

大学化移行への経過

大学移行への経過報告は特に変化は有りませんが、学生の都心回帰を考えて都心に土地を考えて、大学を建設することは、理事長始め学校長等が頑張っており、現在大学である杏林大学は今年度四月に放射線学

総会・学会無事終了も 会長改選で前代未聞 の混乱

昨年六月三十日(土)平成二十三年度総会・も無事終了。終了後役員改選に移り出席会員の一部より本部執行部案に対して反対意見が出され同調する支部長等に本部執行部での経過説明を行うも「会則・役員」の選任・第九條二項会長は役員会で推薦し総会にて、決定する。一部の会員が納得せ

継続は力なり

第二十九回中央放射線学会では、今年度の大須賀基金賞受賞者に、福島県支部長とし長年活躍され、また、

同窓会ニュースに寄せて



小嶋 義尚
校長

再びおとずれ 一八歳人口減少

平成二五年、同窓会ニュースの発行にあたりご挨拶申し上げます。卒業生の皆さん、お元気で活躍されていること存じます。

平成二五年度の 教育重点目標は

「教育活動全体を通してキャリア教育を展開し、「生きた教育」をしていく。本校は「教員の指導のもとに学生が学生(友達効果)をそだてる実務教育」に取り組んでいく。*本校は社会性を備えた、知識と情報を活用する力を身につけさせ、より実践的な診療放射線技師を育てる。

大学・専門学校 ピンチがおとずれ

二〇一八年の五年後には、一八歳人口が更に減少が進み、ここから八年間で一〇万人減少するといわれています。一〇万人減少すると大学進学率が五〇%とすると新入生が五万人減る計算になります。これは

また二十四年度の事業計画は、例年の計画を着実に実行して成果を上げて行くことです。特に支部との連携強化は本部役員と支部長が連携して支部の活性化を図ります。また学会では会員の発表と教育講演の充実を図ります。最後に会員皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念致し、同窓会運営にご指導ご鞭撻の程をお願い申し上げます。

今年の同窓会総会・中央放射線学会は平成25年6月29日(土曜日)です。(2面)

中央医療技術専門学校同窓会総会・ 第30回中央放射線学会のご案内

- 日時 平成25年6月29日(土)14:30~19:30 ●参加費 学会参加費……無料、
- 会場 中央医療技術専門学校3号館 視聴覚教室 ●懇親会参加費…1,000円(今春新卒者は無料)

※同窓会員の皆さまの参加をお待ちしております。

プログラム

1. 同窓会総会 14:30~15:00
2. 学術大会 15:00~17:20
 - ・特別講演 東京慈恵会医科大学附属病院 脳神経外科 前教授 阿部俊昭 先生
 - ・同窓会員研究発表
3. 懇親会 17:30~19:30
 - ・会場 葛飾区勤労者福祉会館



中央放射線学会「演題募集」の件 次回、第31回発表の問い合わせは右記メールアドレスにご連絡ください。 担当 事務局 布施章 akira1f@nifty.com

第29回中央放射線学会 プログラム

(H24.6.30中央医療技術専門学校2階視聴覚教室)



小屋野 匠

■演題1

「3D-TOF法における脳血管描出と総頸動脈流速との関係」で
 学生屋間部 3年
 ○小屋野 匠、坂上 和広、佐藤 滯、高瀬 友太、高橋 飛華、竹沢 かおり、寺西 幸光(○は発表者)



海老原 康之

■演題2

「高度救急発生時の放射線技師の役割」
 社会福祉法人恩賜財団済生会千葉県済生会習志野病院 放射線科
 海老原 康之(H9年卒)



目黒 一浩

■演題3

「可搬型メディア取込みに
 関する当院の運用について」
 東京都済生会中央病院
 放射線技術科
 目黒 一浩(S61年卒)



武藤 麻衣子

■演題4

「当院のマンモグラフィ
 撮影装置“AMULLET”
 の最適条件の検討」
 津田沼中央病院 放射線科
 武藤 麻衣子(H13年卒)



湯浅 仁博

■演題5

「北里研究所病院での新放射線治療装置使用経験」
 北里研究所病院
 湯浅 仁博(H13年卒)



菅 和雄



加藤 真一

■教育講演

「原発事故による放射能汚染と測定---区
 の測定補助および講演会講師の経験から」
 中央医療技術専門学校
 講師
 菅 和雄、加藤 真一



平成二四年六月三〇日
 (土)、三号館視聴覚教室に
 おいて、平成二三年度同窓
 会総会ならびに第二九回中
 央放射線学会が挙行され
 た。総会では中村会長の任
 期に關しての議題で会員及
 び役員から多くの意見が寄
 せられ活発な討議がなされ
 た、最終的に出席会員によ
 る可決承認をうけ、同窓会
 会則の見直しや規約の整備
 を中村会長の下で引き続き
 行うこととなった。また、
 会計報告や活動方針が提示
 され総会にて承認された。
 引き続きおこなわれた中
 央放射線学会では同窓会員
 による研究発表が五題、教
 育講演では母校教員の菅和
 雄先生、加藤真一先生によ
 る「原発事故による放射能
 汚染と測定」区の測定補助
 および講演会講師の経験か
 らら」を講演いただいた。
 中央医療及び菅先生は東日
 本大震災に伴った原発事故
 により一般市民や報道機関、

行政の放射能や放射線に
 ついて関心が高まるな
 か、葛飾区や墨田区から
 線量測定依頼協力を請
 け講演会や線量測定を
 行ってきた、そのなかで
 計測方法の考察や講演会
 で受けた質問内容などを
 報告していただいた。
 その後、懇親会は葛飾
 勤労福祉会館で行われ、
 多数の会員や学校教員、
 学生参加のもと成功裏に
 終了した。

第29回 中央放射線学会挙行



会計報告

平成24年度 収支計算書

平成23年4月1日～平成24年3月31日まで

平成23年度 監査報告書

会則27条(予算及び決算)に基づき、平成24年6月6日(水)中央医療技術専門学校会議室において、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの会計年度における会計監査を、平成22年度の同窓会会長、監事、財務担当で行った結果を下記のとおり報告する。

記

1. 監査の方法

財務担当者の説明により、会計帳簿ならびに領収書等の関係書類を照合し、処理方法および計算書の正確性を詳細に確認した。

2. 監査の結果

収支計算書、正味財産増減計画書、貸借対照表、財産目録および会計帳簿と記載金額が一致しており、正確に処理されている事を認める。以上

平成24年6月6日 監事 木村 敏明
監事 松阪 誠太郎

平成23年度中央医療技術専門学校同窓会 事業報告

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

- 23年4月 5日 母校入学式、会長祝辞を述べる(於:葛飾シンフォニーヒルズ)
- 6日 ガイダンス:新入生へ記念品贈呈・同窓会永久会費徴収(準会員)
- 21日 役員会:平成23年度総会・第28回中央放射線学会準備・その他
- 5月15日 千葉支部総会(ホテル グリーンタワー) 参加者48名
「会長 中村・事務局長 布施が出席」
- 19日 役員会:平成23年度総会・第28回中央放射線学会準備・その他
- 6月 5日 城西JUN 同窓会総会出席(会長)
- 9日 同窓会監査(監事木村・松坂・会長中村・財務渡辺)
- 11日 神奈川県支部総会(ホテル キャメロットジャパン)
「会長 中村・副会長 葛西・矢本・事務局長 布施が出席」
- 16日 役員会:平成23年度総会・第28回中央放射線学会準備・その他
- 25日 第7回 全国支部長会議 出席13支部・欠席5支部
「支部活動報告・母校大学化に向けての取り組み等について検討」
平成23年度総会開催
第28回中央放射線学会開催 会員発表等(於:母校視聴覚教室)
特別講演:「放射線をめぐる最近の話題」
「(株)千代田テクノロ アイソトープ医療機器 田中 守 先生」
- 7月21日 役員会:総会及び28回中央放射線学会の総括
8月は会議等休会
- 9月15日 役員会:役員体制・活動方針・今後の日程
- 17日 青森県同窓会懇親会(青森県にて放射線技師会学術大会)葛西副会長
- 10月20日 役員会:同窓会ニュース等の検討
- 31日 中央医療技術専門学校学園祭に役員参加
- 11月 5日 新潟支部総会(湯沢温泉にて会長 中村・副会長 矢本出席)
- 17日 役員会:各支部からの推薦入学について・卒業生への記念品検討
新入生への記念品検討・国試合格弁当の検討
- 12月15日 役員会:国試受験者にQUOカード・卒業記念品・入学記念品等検討
- 24年1月 6日 東京都技師会賀詞交換会に会長出席(ホテル ラングウッド)
- 19日 役員会:国試受験者にQUOカード1000円分贈呈決定・卒業記念品 USBメモリーに決定・入学記念品バインダー付ルーズリーフノートに決定
- 2月16日 役員会:国家試験・卒業式・入学式の対応について・その他の検討
卒業生への同窓会賞2名決定(昼間部1名・夜間部1名)
- 20日 国家試験受験者に合格祈願QUOカード1000円分配布(於:学校)
- 23日 国家試験(大正大学)
- 3月 9日 母校卒業式(於:葛飾シンフォニー) 副会長 矢本祝辞
同窓会賞2名に授与 卒業生に記念品 USBメモリー8Gを贈呈
- 15日 役員会:平成24年度総会・第29回中央放射線学会等について

平成24年度中央医療技術専門学校同窓会 事業計画

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

- 1. 全国組織網の拡充、本部各支部間の連携強化
 - (1) 新支部発足の取組・実行(群馬・沖縄の発足)
 - (2) 全国各支部活動への援助と協力
 - 1) 各支部担当者による支部総会開催への働きかけ
 - 2) 推薦入学者、就職情報の収集(ホームページ活用)
 - 3) 支部総会参加
 - (3) 同窓会員名簿データベース(原簿)の精度アップ
 - 1) 所在不明者の調査、勤務先・住所変更者の調査
 - 2) 各支部名簿の原簿作成
 - (4) ホームページの充実
- 2. 中央医療大学(仮称)設立に向けて母校にたいして、同窓会員一体になって協力する 募金活動・その他
- 3. 年間恒例化事業の完全実施
 - (1) 新入生へ入学記念品贈呈(同窓会名入りバインダー付ルーズリーフ)
 - (2) 新入生から同窓会永久会費徴収
 - (3) 同窓会ニュースの発刊(10月)紙面媒体は2年に1回
 - (4) 平成25年度同窓会総会開催
 - (5) 第30回中央放射線学会の開催
 - (6) 国試受験者に合格祈願「QUOカード」を無料配布(既卒者含む)
 - (7) 卒業生へ卒業記念品贈呈
 - (8) 同窓会賞授与(卒業式にて昼・夜間部各若干名)
 - (9) 大須賀基金選考委員会の開催
- 4. 姉妹校 中央医療学園専門学校同窓会との連携について
 - (1) 合同学術大会の開催を継続的に検討
- 5. 継続検討事項
 - (1) 全国支部の組織体制強化の検討
- 6. その他

1. 収入の部

(単位:円)

勘定科目			今季予算額	昨年度予算額
大科目	中科目	小科目		
会費収入			4,000,000	3,150,000
	準会員会費収入	会費徴収金	4,000,000	3,150,000
事業収入			220,000	234,000
	総会学会時収入	祝金	200,000	210,000
		懇親会会費	20,000	24,000
雑収入			20,000	22,234
	受取利息		20,000	2,234
	雑収入		0	20,000
当期収入合計(A)			4,240,000	3,406,234
前期繰越収支差額			83,618	83,618
収入合計(B)			4,323,618	3,489,852

2. 支出の部

勘定科目			今季予算額	昨年度予算額
大科目	中科目	小科目		
事業費			2,855,000	1,738,656
	総会学会費		535,000	511,648
		会場設定費	100,000	98,100
		懇親会費	300,000	321,554
		学術講演費	0	0
		印刷製本費	50,000	44,982
		旅費交通費	25,000	20,000
		通信運搬費	10,000	0
		広報費	10,000	0
		消耗品費	10,000	4,577
		什器備品費	10,000	10,650
		執行費	15,000	10,000
		交通費	0	0
		雑費	5,000	1,785
	支部対策費		1,060,000	216,101
		活動助成金	800,000	57,191
		総会祝金	50,000	87,000
		宿泊費	50,000	0
		執行費	50,000	30,000
		交通費	100,000	41,280
		雑費	10,000	630
	本部対策費		110,000	150,005
		関連組織費	40,000	20,000
		本部運営費	0	0
		財務対策費	40,000	39,360
		執行費	20,000	84,000
		交通費	5,000	5,480
		雑費	5,000	1,165
	記念交付費		670,000	616,500
		入学記念費	300,000	359,100
		卒業記念費	150,000	117,180
		国試応援費	150,000	93,600
		同窓会賞費	20,000	26,620
		学校祭費	10,000	10,000
		他交付費	0	0
		交付備品費	20,000	0
		執行費	10,000	0
		交通費	5,000	9,370
		雑費	5,000	630
	新聞費		20,000	3,998
		印刷製本費	0	0
		発送費	0	0
		通信運搬費	0	2,330
		消耗品費	0	1,353
		編集会議費	10,000	0
		交通費	10,000	0
		雑費	0	315
	全支部長会議費		360,000	217,380
	ホームページ費		100,000	23,024
		経費	100,000	23,024
管理費			293,000	237,804
	会議費		250,000	219,822
		定例会議費	90,000	78,400
		臨時会議費	10,000	16,010
		交通費	150,000	125,412
		雑費	0	0
	需要費		31,000	15,292
		印刷製本費	0	0
		消耗品費	10,000	5,317
		什器備品費	10,000	1,825
		通信運搬費	10,000	8,150
		執行費	0	0
		交通費	0	0
		雑費	1,000	0
	渉外費		10,000	1,165
		関連協力費	0	0
		慶弔費	10,000	1,165
		執行費	0	0
		交通費	0	0
		雑費	0	0
	雑費		2,000	1,525
		上記外管理雑費	2,000	1,525
		執行費	0	0
		交通費	0	0
		雑費	0	0
徴収会費支出			810,000	396,035
	会費返済費		810,000	396,035
		会費返済金	800,000	392,000
		交通費	0	0
		雑費	10,000	4,035
予備費			50,000	50,000
	予備費	予備費	50,000	50,000
当期支出合計(C)			4,008,000	2,422,495
当期収支差額(A)-(C)			232,000	983,739
次期繰越収支差額(B)-(C)			315,618	1,067,357

新潟支部総会報告

平成二四年一〇月二〇日(土)、越後一宮である弥彦神社にほど近い岩室温泉において支部総会を開催しました。

当日は、中村会長、小嶋中学校長と車で合流した後、弥彦神社を参拝しスカイラインで山頂展望台へ登りました。

秋晴れに恵まれ、佐渡島を一望する日本海の絶景を満喫した後、会場のホテルに入りまして。

今回は初めて会員発表を三題行い、会員九名(うち二名日帰り)と中村会長、小嶋中学校長も交えて活発なディスカッションが行われました。

(一)「注腸統一研修会受講報告」山本功(昭和五八年夜)

(二)「放射線科におけるリスクマネージメントKYTについて」小川博史(昭和五七昼)

(三)「研究会の夜は宝箱」野水敏行(昭和六三昼)

支部総会では、第二九回中央放射線学会・同窓会総会の参加報告と支部会計報告、次年度活動計画が話し合われ、その後、懇親会、温泉、二次会のカラオケ、三次会と越後の秋を満喫しました。

ご多忙の中、参加いただきました。

きました中村会長、小嶋中学校長に感謝申し上げます。
新潟県支部事務局 山本功



岩手支部総会開催される!!



平成二四年一月一〇日岩手県支部総会が国民宿舎サンホテル衣川荘にて開催



佐藤支部長

されました。本部から松坂監事、布施事務局長、学校から加藤真一先生が出席しました。

議案は全て承認され佐藤正幸支部長が再選された。

総会終了後に会員発表として藤村繁則(平成五年卒)氏による「東日本大震災の県病院放射線技師の対応」震災時の状況報告技師として職員としての立場から」と題して先の三・一一東日本大震災における県立病院の状況報告があった。報道されなかった被災時の病院と患者の状況、被災後の



診療体制の復旧・維持など病院細部の状況が多岐に渡って報告された。

宿泊先となった国民宿舎サンホテル衣川荘は世界遺産となった平泉にも近く観光拠点として利用するのもよいところである。是非お尋ねあれ。

同窓生発信

父親の思い出を胸に



医療法人慈生会野村病院 放射線科 集団健診担当技師

主任 平川 朋広(平成一八年夜卒)

大学生の時にアルバイトとして手伝っていた健診会社にそのまま勤め、しばらくは健診車の運転と介助や事務業務をしていました。

当然ながら診療放射線技師の資格取得は常に頭にあったものの、業務の合間に苦しい経験は多く、受けることが出来ませんでした。

入学当初、先生より「夜間の人間は日中働いている

人間が多いため時間の使い方がうまくなる」との話を聞いていましたが、実際、早朝から夕方までは健診業務、夜は学校、週末は実験等のレポート作成と今振り返ってもよくやっていたなと思うような日々を過ごす事になり、時間のやりくりを必死でやっていた経験は現在の業務遂行にも通じる大きな糧となっています。

在学中に父ががんになり、闘病中のCT、血管撮影、放射線治療等、授業と病院実習を経験したこと、健診業務に必要な胸部や胃部検査以外のモダリティにも興味が出た事もあり、健診会社を退職させてもらい病院への職を探したものの、なかなか勤め先が決まらないうちに父がなくなりました。

そんな中、健診会社在籍時代にも大変世話になり、現在同窓会の役員で監事を

務め、中央医療の先輩でもある松坂誠太郎さんに紹介していただき野村病院で技師としてキャリアをスタートすることが出来ました。

この施設で整形領域の一般撮影、CT、MRI等、健診会社に務めたままだったら決して経験できなかったモダリティの実務経験を積むことが出来ましたし、放射線科医の先生方を始め内科、外科、整形外科等の先生方も仕事をされる機会を得ることも出来ました。

健診車や院内における人間ドックの健診業務においては早期発見を、病棟、外来、他院からの紹介などの院内の業務においては診断価値の高い検査を提供できるように、闘病中の父の姿を思い出しながら少しでも受診者様や患者様のお役に立てるよう、日々研鑽し業務にあたっています。

四年間の思い出



国保松戸市立病院 中央放射線科 成谷 勇樹(平成二四年卒)

私はこの中央医療技術専門学校で四年間たくさんの思い出を作りました。四年

たり、喧嘩したり、相談したり、野球部は最高の仲間でした。就職した今でもみんなで立石に集まって飲んでいます。

また、クラスの仲間は皆で期末テストになると教科を分担してまとめたり、得意な科目を解説してもらったり、ファミレスで寝ないで勉強したり、サーフィン、

私は四年間でたくさんの仲間と出会いそして助けてもらいながら放射線技師になる事が出来ました。これからも自分関わってくれた、たくさんの方々に感謝気持ちは忘れず毎日の仕事で患者さんと向き合っていきたいと思えます。



神奈川県支部総会が開催されました。



平成二四年六月九日(土)横浜ホテルキヤメロット
ジャパンにて神奈川県支部総会がおこなわれました。



学校側から小嶋学校長、同窓会本部から葛西副会長、布施事務局長が参加しました。総会にて議案全てが承認さ



れた後、講演会では聖マリアンナ医科大学病院の櫻井正児氏(昭和五四年卒)による「インドネシアでの超音波研

神奈川県支部総会プログラム

- 一部 総会
- 二部 講演会
「インドネシアでの超音波研修」
講師 聖マリアンナ医科大学病院 櫻井 正児 (S54年卒)
- 三部 懇親会
発起人 相澤則明(S62年卒)、村山好民(S54年卒)、渡辺幸雄(S56年卒)、草柳伸彦(S55年卒)、廣島 博(S55年卒)、小俣 正(S50年卒)、櫻井正児(S54年卒)、木下 操(S49年卒)、本田今朝男(S47年卒)

叙勲おめでとございます!!

吉田豊氏(昭和四五年卒)が平成二三年春の叙勲褒章でこれまでの功績を認められ瑞宝双光章を受章されました。同窓会本部からも長年の功績を称えて大須賀基金賞を贈りました。



吉田氏は白河厚生総合放射線科技師長として医療界における貢献が社会的に高く評価されたもので心からお祝い申し上げます。この間も母校同窓会の福島県支部長として活動していただきました。今後も診療放射線技師として地域住民の健康管理に取り組みられるよう期待いたしております。



【経歴】 昭和45年 中央診療エックス線技師養成所(現、中央医療技術専門学校)卒、
昭和45年 白河厚生総合病院勤務
平成5年 白河厚生総合病院技師長
現在 県保健衛生協会県南地区センター非常勤

宮城県支部総会報告

平成二五年三月九日午後五時から仙台市シルバークンタール第三研修室で開催された。参加者は、宮城県支部八人、本部から中村会長、坂倉副会長の計一〇人で司会進行は山下新支部長が行った。山下新支部長の挨拶と支部長交代の経緯説明と配布資料をもとに同窓会事業計画の説明があった。次に各自の自己紹介と近況報告を行い、坂倉副会長はホームページの活用等同窓会活動を紹介し、中村会長は大学設立について熱弁された。本部に対しての要望として名簿に関する質疑があり、現状を報告し応答を行った。原口前支部長が去年厚生労働大臣から表彰を受けたと

喜ばしい報告があった。最後に本部側から事務局局長を設置してはとの提案があり、支部長の推挙で渡辺さん(平成七年卒)が満場一致で選ばれ一時間弱で閉会した。その後、会場を移して懇親会が始まり、学生時代の話や最新医療の話題、東日本大震災のことなど多くを語り合い、宮城県支部同窓会員との交流を深め、時間は瞬く間に過ぎ、会は盛會裡に終わった。



診療放射線技師になって思うこと

廣田 佳史 (平成二五年屋間部卒)



私は、この春無事に中央医療技術専門学校診療放射線学科を卒業し、現在は横浜市にある新緑脳神経外科横浜サイバーナイフセンターで、診療放射線技師としての業務にあたっています。将来は医学物理士の認定資格を取得し放射線治療に携わること、病に苦しむ多くの方々に助け医療に貢献していきたいと考えています。

クラスには色々な年代のクラスメイトがおり、私はクラス委員としてなるべく多くの人とコミュニケーションをとることで、皆が円滑に楽しく学生生活を送れるように心掛けました。その甲斐もあってか、我がクラスは毎年恒例の体育祭で二年次、三年次と二年連続で総合優勝を果たすことができました。そのことは楽しい思い出として今でも強く心に残っています。また、三年次の臨床実習や国家試験に向けての数ヶ月間は大変厳しく、時にはくじけそうになることもありましたが、先生方の協力もあり、仲間と励ましあいながら、なんとか乗り越えることができました。

今春、母校を巣立った若駒からの一言

中央医療での三年間は、診療放射線技師としての基礎的な知識を身につけるだけでなく、医療人としての心構えを学ぶことができたと感じています。また沢山の方々との出会い、多くの貴重な経験をすることができ、私にとって本当に大きな財産となりました。これからは、この三年間で培ったものを基に自らの大きな目標に向かってさらに努力を続けていきたいと思っております。

合格おめでとう。

平成23年度第64回診療放射線技師国家試験合格者結果

	昼間部	夜間部
昼夜別	98.5%	76.0%
本校全体	92.4%	
全国平均	83.4%	

合格おめでとう。

平成24年度第65回診療放射線技師国家試験合格者結果

	昼間部	夜間部
昼夜別	65.3%	60.6%
本校全体	63.9%	
全国平均	66.6%	

※合格数は、合格者数/受験者数

平成25年3月29日厚生労働省から第65回診療放射線技師国家試験の合格発表がおこなわれた。

合格率は全国で66.6%、本校で63.9%となり、昨年に比べ全国で16.8ポイント減少、本校で28.5ポイント減少した。そのほかの国家試験の合格率は、薬剤師国家試験79.1%、臨床検査技師が77.2%、理学療法士国家試験が88.7%、作業療法士が77.3%、視能訓練士が73.5%となった。

下町探訪



東京ゲートブリッジ

2012年(平成24年)2月12日に開通、江東区若洲と大田区城南島間約8kmを結ぶ東京港臨海道路の一部で、恐竜が向かい合っているような特異な形状をしている事から恐竜橋とも呼ばれる。東京都江東区若洲



東京スカイツリー

2012年5月に開業した東京都墨田区押上にある電波塔(送信所)である。観光・商業施設やオフィスビルが併設されており、ツリーを含めた周辺施設は東京スカイツリータウンと呼ばれる。東京都墨田区押上一丁目1番2号



軽音楽だ学校 月の♪ 勧め!!

アドレス_s_katoh@ccmt.ac.jp 加藤真一

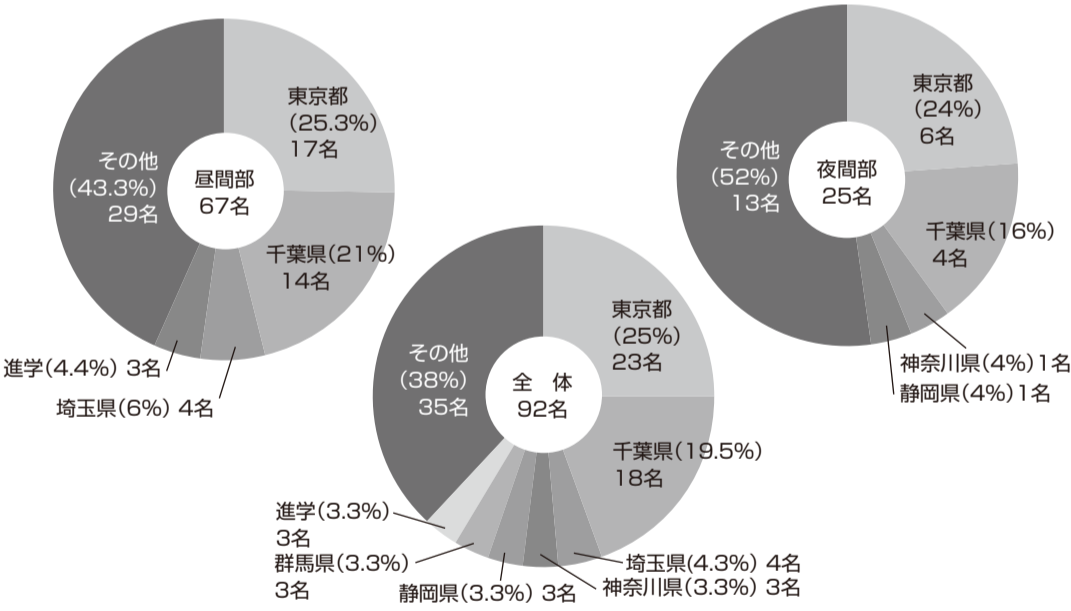
「軽音楽部は前顧問(現副顧問)の菅先生により平成元年に立ち上げられた比較的新しい部活であり、しばらくの間休部状態でしたが、近年の軽音楽活動に対するリスベクトにより、平成二四年に復活しました。そのおり、私こと平成九年卒業の加藤真一が菅先生の後をつぎ顧問に就任致しました。現在部員数は二〇名を数え、中央医療祭や地域のフェスティバル、ライブ会場などで演奏発表を行っており、昨年は、小岩のライブ会場を貸し切って卒業生の方とセッションも致しました。卒業生で参加されてみたい方は私に是非ご連絡いただければと思っております。

就職

●平成24年3月卒業生、就職の地区別状況

	昼間部	夜間部	全体		昼間部	夜間部	全体
北海道	1	0	1	千葉県	14	4	118
宮城県	1	0	1	東京都	17	6	23
岩手県	1	0	1	神奈川県	2	1	3
新潟県	1	0	1	山梨県	1	0	1
群馬県	3	0	3	静岡県	2	1	3
長野県	1	0	1	福井県	1	0	1
富山県	3	0	3	国立病院機構 関東ブロック	3	1	4
茨城県	1	0	1	その他	11	12	23
埼玉県	4	0	4	合計	67	25	92

●平成24年3月卒業生及び就職者・進学者の割合



学校説明会

開催日	開催時間	受付時間
5月12日(日)	10:00~12:00	9:30~
6月9日(日)	10:00~12:00	9:30~
7月14日(日) ※高校生のみのみ	10:00~12:00	9:30~
7月21日(日) ※高校生のみのみ	10:00~12:00	9:30~
7月28日(日)	10:00~12:00	9:30~
9月29日(日)	10:00~12:00	9:30~

体験入学

開催日	開催時間	受付時間
7月14日(日) ※高校生のみのみ	13:00~15:00	12:30~
7月21日(日) ※高校生のみのみ	13:00~15:00	12:30~
7月28日(日)	13:00~15:00	12:30~

詳細はホームページでご確認を...
<http://www.ccmt.ac.jp/introduction/index.html>

編集後記

日本の安全神話はもはや崩れた、という類の話は至る所で耳にする。殺人・強盗等犯罪増加による治安悪化や利益のために手抜き工事や捏造し、販売を行っている建築、飲食品関連業種さまざまある。

われわれがいる医療ではどうであろうか。最近、後輩からこんな話を聞いて耳を疑った。CTについている寝台の安全ベルトがあると思うが、これをしないので検査をするようにと指導を受けたという。周知のとおり、安全ベルトは患者転倒防止に重要なもの。なぜ?と思うと同時に「上司から安全を第一に考えて指導するように」という言葉が頭を過ぎりました。みなさんの施設の安全管理は大丈夫ですよ!(T・S)

来年の中央同窓会総会・中央学会は平成26年6月28日(土曜日)です。来年は全国支部長会議の開催年となります。